

【名古屋市で文化芸術活動に携わる方々へのアンケート調査】

1 趣旨

名古屋市では、文化芸術活動を効果的に支援するため、「新たな文化芸術の推進体制（地域版アートカウンシル）」の構築に向けた検討を進めており、名古屋市を拠点に文化芸術活動※を行なう方、従事する方（プロデューサー、キュレーター、テクニカルスタッフ、専門スタッフ等）、施設で働く方（劇場、音楽ホール、ライブハウス、美術館、ギャラリー、スタジオ、教室、NPO など規模にかかわらず文化芸術活動を実施する施設）など、文化芸術に携わる幅広い方を対象に、活動状況および課題の把握を目的としてインターネットを用いたアンケート調査を実施します。

アンケート結果は、名古屋市及び名古屋市文化施策推進体制準備委員会のウェブサイトで公開する予定です。今後の名古屋市における文化政策の検討のため、みなさまのご協力をお願いいたします。アンケートはご案内を差し上げた方に限定しませんので、文化芸術活動に携わる皆様に広くご紹介いただければ幸いです。なお、回答いただきました個人情報につきましては、本調査の目的以外で使用することはありません。

※「文化芸術活動」とは、ここでは文学、音楽、演劇・舞踊、美術・写真・デザイン、伝統芸能、大衆芸能、メディア芸術、生活文化・国民娯楽などの分野における公演、発表、展示、教授・指導、制作、技術に関わる活動を指します。

2 調査概要

期 間 | 令和3年1月25日（月）～2月8日（月）（15日間）

実施者 | 名古屋市文化施策推進体制準備委員会

対 象 | 名古屋市に居住または活動拠点を持つ文化芸術関係者（個人、団体・施設）

方 法 | インターネット調査（一部、郵送調査）

回答所要時間 | 約15分（全21問）

8. あなたの主たる文化芸術活動の業務内容・形態について、あてはまる業務内容・形態 1 つだけお選びください。

創作・発表・販売・演出

- 音楽や舞台芸術、映画、アニメ等の作品創作（作曲、脚本、演出、ドラマターグ、振付）
音楽や舞台芸術、映画、アニメ等の出演 美術やメディア芸術等の作品創作・発表
その他の創作・発表・販売・演出（具体的に： _____）

企画制作

- プロデューサー・ディレクター キュレーター・ギャラリスト（企画）
マネージャー・プロモーター・広報 コーディネーター・中間支援
その他の企画制作（具体的に： _____）

技術提供

- 照明技術 音響技術 舞台技術・舞台管理 道具・衣装製作 展示設営
撮影・編集・プログラミング デザイン・設計 通訳・翻訳
その他の技術提供（具体的に： _____）

施設運営

- ホール・劇場 美術館・博物館 映画館 ギャラリー・古物商
ライブハウス・クラブ スタジオ・アトリエ・教室
その他の施設運営（具体的に： _____）

教育研究

- 教室等の指導者 専修学校・養成所指導者 大学・高等学校の専任教員
批評家・研究者 その他の教育研究（具体的に： _____）

その他（ _____ ）

9. あなたは、文化芸術活動を生業（主たる収入源）として行っていますか。（1つ選択）

- はい
いいえ

10. 主要な収入を得ている仕事の雇用形態を教えてください。（1つ選択）

- 個人事業主・フリーランス
正社員・正職員
教員（正規）
契約社員、嘱託、非常勤、パート、アルバイトなど非正規の常用雇用者
その他（ _____ ）

11. 全収入に占める、文化芸術活動による収入の割合を教えてください。（1つ選択）

- ほぼそうである（75%～100%）
半分以上そうである（50%～75%）
半分に満たない（25%～50%）
ほぼそうでない（0%～25%）

新型コロナウイルス感染症の影響について教えてください。

1 2. 新型コロナウイルス感染症の影響により、ご自身の活動において起こった環境変化を教えてください。(複数選択可)

- 文化芸術活動に関して既に決まっていた仕事の機会がなくなった(中止・延期された)。
- 文化芸術活動に関して将来取り組む予定の仕事の見通しが立たなくなった。
- ご自身や家族等の健康状態の悪化等により、文化芸術活動に取り組めなくなった。
- やむなく文化芸術活動に関わる施設、備品・用具を手放した。
- オンラインでの配信活動など今までと異なる仕事の方法に取り組むことになった。
- 今までの発表の場が失われたことにより、やむなく主に練習(準備)中心に取り組んでいた。
- 文化芸術活動以外の活動で生計を立てざるを得なくなった。
- 文化芸術活動の継続を断念した。
- 文化芸術活動の仕事が増えた。忙しくなった。
- 特にない
- その他
(具体的に：)

1 3. 新型コロナウイルスに関する支援策や制度のうち、活用したまたは活用している支援策や制度をお選びください。(複数選択可)

- 支援策や制度の内容は知っているが申請はしていない
- 支援策や制度は知らない
- ナゴヤ文化芸術活動緊急支援事業「ナゴヤ・アーティスト・エイド」
- ナゴヤ信長徳政プロジェクト(中小企業融資制度)
- 愛知県文化芸術活動応援金
- 文化芸術活動への継続支援事業(文化庁)
- コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金(経済産業省)
- クラウドファンディング
- その他の支援策や制度
(具体的に：)

1 4. 文化芸術活動を行う上で困難(新型コロナウイルス感染拡大も含む)に直面した際に、相談する先はどちらですか。(複数選択可)

- 家族・友人
- 専門的な知識を持った知人・友人
- 行政窓口(県・市文化財団含む)
- 民間の文化団体
- 相談先はない
- その他(具体的に：)

15. 新型コロナウイルスの影響で増加しているオンライン配信等について、どのように考えているか教えてください。(1つ選択)

- アフターコロナも含め、今後は必要なツールであると考えている
- 新型コロナウイルス感染症の影響があるうちは必要であると考えている
- あくまで補助的なツールであり、できれば使用したくない
- オンライン配信に取り組むつもりはない
- その他(具体的に: _____)

支援・助成の活用状況

16. 過去に助成申請を行ったことはありますか。(助成分野や公的・民間助成は問いません。)(1つ選択)

- ある(→問18へ)
- ない(→問17へ)

17. 16で「ない」と回答した方にお尋ねします。助成申請を行ったことがない理由について教えてください。(複数選択可)

- 助成についての情報を知らない
- 申請書の書き方がわからない
- 手続きの手間が大きい
- 助成は必要ない
- その他(具体的に: _____)

18. 文化芸術活動を行う上で、あると良いと思う支援を教えてください。(複数選択可)

- 支援策に関する相談・情報提供
- 文化芸術活動についての助成金
- 文化芸術活動に関する情報発信、周知・啓発、集約
- 文化芸術活動を活かした機会・場づくり
- 文化芸術活動のオンライン展開のための支援
- 人的ネットワークづくりの支援、機会創出
- 専門分野に関する業務や仕事の紹介
- 文化芸術活動についての相談窓口(トラブル含む)
- 特に支援の必要はない
- その他(具体的に: _____)

名古屋で活動することについて

19. 名古屋市に居住あるいは拠点として活動する上で、活動しやすい点や利点と覚る事があれば教えてください。

(自由記入：)

20. 名古屋市に居住あるいは拠点として活動する上で、覚ている課題や改善してほしい制度などがあれば教えてください。

(自由記入：)

21. 今後の文化芸術活動に対する支援について、ご意見があればお書きください。(150文字以内)

(自由記入：)

～ご協力いただきありがとうございました。～